

佐久テニス協会は設立から42年となり、佐久地域でのテニスの振興により多くの愛好者を育て、地域のスポーツの振興に多大な貢献をしております。4月初旬の千曲コートの整備、5月5日の佐久鯉祭り大会に始まり県テニス大会、市民テニス教室、等々各種の行事を通じて協会員の絆と技術の向上を目指して日々努力しておられる役員の方々そしてクラブ長の皆様本当にありがとうございます。

さて、先頃長野県は全国一寿命が長い県となりました。そして住みたい県でも常に上位を確保しております。これは恵まれた自然環境に加え、私たちが充実した生活を送っているからこそ得られている評価ではないかと思えます。若者が大きな希望を持ち、高齢者が生きがいを持ち、地域に活力がある証であると信じましょう。

テニス教室で芽生えた楽しみが、一生の生きがいとなるよう協会一丸となって環境造りをすると共に、みんなが明るく楽しくテニスができる絆をみんなの手で育てていきたいものです。

佐久テニス協会会長

木曾茂

2013/4/7

